

木造空き家簡易鑑定士講習会



2月28日(木)古民家鑑定インストラクター2名をお迎えし、木造空き家簡易鑑定士講習会を開催しました。

木造空き家簡易鑑定士とは、長年住み続けた古民家に使用されている古材の査定をしたり、家の状態をみて、リフォーム、解体などのアドバイスをするお仕事です。近年空き家の増加が問題になっていますが、鹿児島県のシルバー会員も続々とこの資格を取得しており、ニュースでも取り上げられました。

今回初めての開催になりましたが、皆さんテキストをみながら熱心に耳を傾けていました。また、実際に空き家を鑑定しながら知識を深めていました。受講生は講習終了後に修了証書をもらいました。新しい分野の仕事として、今後シルバー人材センターでこの資格を生かしていければと思います。